

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月31日

計画の名称	市川市における安全・安心で快適な魅力あるまちの実現（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	市川市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全で安心して暮らせる快適な魅力あるまちを実現し、質の高い都市基盤整備を進める。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,260	A	8,260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	真間ポンプ場、菅野ポンプ場、菅野終末処理場の長寿命化工事を完了させる。 整備優先区域における雨水管渠の整備率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	10%	15%	15%
2	整備優先区域における雨水管渠の整備率を9.5%から15%に増加させる。 下水道管路耐震化工事実施率 特に重要な管路の耐震化工事実施予定延長（16.4km） / 特に重要な管路の耐震化工事予定延長（22.2km）	0%	37%	74%
3	下水道管路耐震化工事実施延長を16.4kmにする。 長寿命化工事実施率 実施済機器数 / 長寿命化工事対象機器数	0%	54%	100%

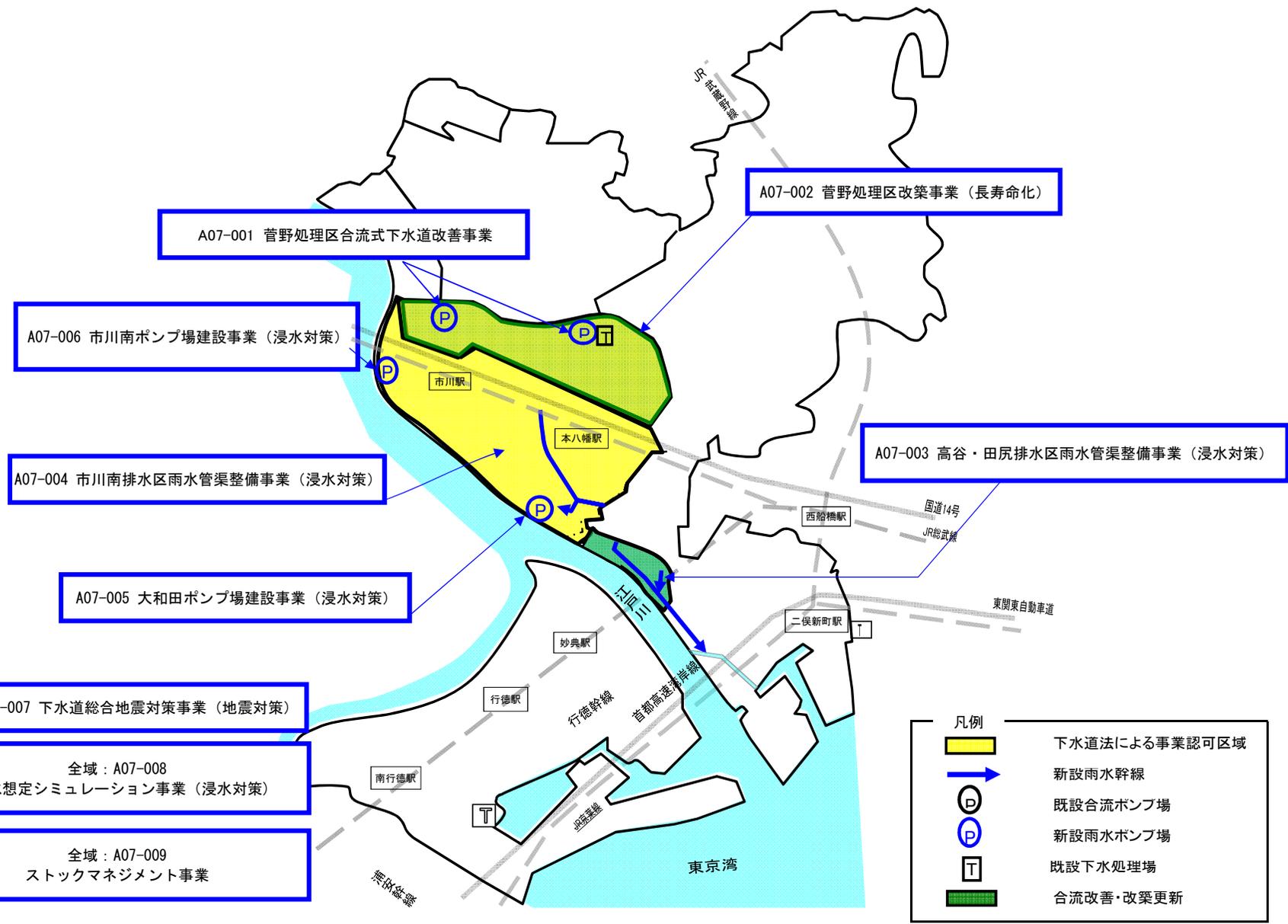
備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。										

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	市川市	直接	市川市	管渠（ 合流）	新設	菅野処理区合流式下水道 改善事業	事後評価	市川市						17		策定済
	合流改善																		
	A07-002	下水道	一般	市川市	直接	市川市	ポンプ 場	改築	菅野処理区改築事業（長 寿命化）	ポンプ場改築更新	市川市						1,289		策定済
	長寿命化支援制度																		
	A07-003	下水道	一般	市川市	直接	市川市	管渠（ 雨水）	新設	高谷・田尻排水区雨水管 渠整備事業（浸水対策）	L=4.4km	市川市						820		-
	A07-004	下水道	一般	市川市	直接	市川市	管渠（ 雨水）	新設	市川南排水区雨水管渠整 備事業（浸水対策）	L=3.4km	市川市						3,956		-
	A07-005	下水道	一般	市川市	直接	市川市	ポンプ 場	新設	大和田ポンプ場建設事業 （浸水対策）	ポンプ場 27m3/s	市川市						981		-
	A07-006	下水道	一般	市川市	直接	市川市	ポンプ 場	新設	市川南ポンプ場建設事業 （浸水対策）	ポンプ場 10m3/s	市川市						653		-

計画の名称	市川市における安全・安心で快適な魅力あるまちの実現（防災・安全）		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）	交付対象	市川市

市川市整備計画図



全域：A07-007 下水道総合地震対策事業（地震対策）

全域：A07-008
浸水想定シミュレーション事業（浸水対策）

全域：A07-009
ストックマネジメント事業

凡例

- 下水道法による事業認可区域
- 新設雨水幹線
- 既設合流ポンプ場
- 新設雨水ポンプ場
- T 既設下水処理場
- 合流改善・改築更新